

## 互いに支え合い、コロナ禍を乗り越えた感謝の想いを込めて。創業23年で初開催。 人気の宿泊施設を表彰！「ゆこゆこアワード」、6月14日発表！

温泉宿のお電話予約サービス「ゆこゆこ」やシニアマーケティング支援事業を提供する株式会社ゆこゆこ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：徳田 和嘉子、以下当社）は、コロナ禍の苦境を互いに支え合い、乗り越えた全国の宿泊施設に感謝をお伝えしたいという想いから、2022年の1年間、特に人気の高かった宿泊施設を表彰する「ゆこゆこアワード」を6月14日に発表します。



### ■「ゆこゆこアワード」とは

「ゆこゆこ」は、創業時より宿泊施設や温泉地の魅力を発信し、お客様にお泊まりいただくことで、にぎわいをつくってきました。約3年流行が続いた新型コロナウイルス感染症は、今年に入り収束しつつあります。コロナ禍の苦境を二人三脚で乗り越えた全国の宿泊施設に感謝の意を込めて、創業以来初となる「ゆこゆこアワード」を開催します。

全国90の受賞宿にはゆこゆこ特製の盾と表彰状を贈呈し、ゆこゆこネットや6月15日から発送する宿泊情報誌「ゆこゆこ」8月号でご紹介します。



北陸エリア 50室未満部門で1位を受賞された  
「源泉元湯の宿 かのや光楽苑」様（右）、  
当社執行役員（左）

## ■「ゆこゆこアワード」への想い

2020年に始まった、「新型コロナウイルス感染症」の影響で、宿泊施設や温泉地は大打撃を受けました。「旅は不要不急」と言われる中でも何か力になれないかと、当社会員に応援メッセージを募集しました。その結果、「温泉が大好きです。収束したら、絶対にまた伺います。頑張れ！」「また笑顔で旅行できる時が来るまでじっと耐えます。」など3日間で約6,000通もの温かい応援の声が届きました。これらの声援を受け私たちは、「お客様により楽しい旅をしていただきたい」という強い想いを抱き続けました。

また、コロナ禍で利用者減に直面し、業績悪化から倒産や廃業、長期休業せざるを得ない状況が続いた宿泊施設。このような苦しいときも、宿の方は諦めずにお客様に楽しんでもらうことを考え続け、準備期間と前向きに捉え夜明けを待ちました。当社と二人三脚でコロナ禍を一緒に乗り越えたことへの感謝の想いから、宿の方の力になりたいと考えました。

「ゆこゆこアワード」の開催が、旅行再開を待ち望んでいたお客様の「行ってみたい」の後押しと、アワード獲得を目指す宿の方の日々の原動力となれば幸いです。

今後も、宿泊施設とお客様の想いを繋ぐ伴走者であり続けることを目指し、「ゆこゆこアワード」を年に一度開催してまいります。

## 受賞宿（一例）

関東エリア	50室未満	1位	海辺の温泉料理宿 ホテル千倉	千葉県	千倉海底温泉
		2位	大江戸温泉物語 君津の森	千葉県	木更津・君津・富津
		3位	お宿 木の葉（共立リゾート）	群馬県	草津温泉
	50室～99室	1位	グランドホテル太陽	千葉県	白浜女来島温泉
		2位	草津温泉 大東館	群馬県	草津温泉
		3位	味覚と眺望の宿 ホテル南海荘	千葉県	白浜野嶋温泉
	100室以上	1位	プレジデントリゾート ホテル軽井沢	群馬県	奥軽井沢温泉
		2位	草津温泉 ホテルヴィレッジ	群馬県	草津温泉
		3位	源泉湯の宿 松乃井	群馬県	水上温泉
伊豆箱根エリア	50室未満	1位	熱海玉の湯ホテル	静岡県	熱海温泉
		2位	海と夜景を望む高台の宿 ホテルあかね	神奈川県	湯河原温泉
		3位	ホテル志なよし	静岡県	熱川温泉
	50室～99室	1位	ホテルサンバレー伊豆長岡 本館	静岡県	伊豆長岡温泉
		2位	ウェルネスの森 伊東（共立リゾート）	静岡県	伊東温泉
		3位	ホテル・サンミ倶楽部	静岡県	熱海温泉
	100室以上	1位	湯めぐりの宿 修善寺温泉 桂川（共立リゾート）	静岡県	修善寺温泉
		2位	大江戸温泉物語 熱海伊豆山 ホテル水葉亭	静岡県	熱海伊豆山温泉
		3位	リ・カーヴ箱根	神奈川県	箱根仙石原温泉

## ※概要

対象：「ゆこゆこ」掲載の宿泊施設

集計方法：全国を北海道から九州までを10エリアに区切り、客室数の規模別（～50室、50～99室、100室～）にそれぞれ宿泊実績の高かった上位3施設を選出

集計期間：2022年1月1日～12月31日の1年間

## ■「ゆこゆこアワード」受賞宿一覧はこちら

ゆこゆこネット

<https://www.yukoyuko.net/lp/award/2022/>

ゆこゆこ 8月号※ 6月15日より発送

宿泊情報誌「ゆこゆこ」のお申し込みはこちらから（書店での取り扱いはありません。）

<https://www.yukoyuko.net/magazine>

## ■株式会社ゆこゆこ 概要

会社名 :株式会社ゆこゆこ

代表者 :代表取締役社長 徳田 和嘉子

所在地 :東京都中央区銀座 2-3-6 銀座並木通りビル

創業 :2000年1月

事業 :旅行事業 :日本国内の宿泊を対象とする手配旅行（観光庁長官登録旅行業 第1736号）、

コンタクトセンター事業

広告販売事業

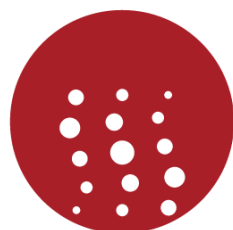
有料職業紹介事業

URL : <https://www.yukoyuko.co.jp/>（コーポレートサイト）

## ■『ゆこゆこ』について

2023年4月時点で、日本一温泉ソムリエの多い会社である当社は、「おとなの毎日に、ゆこゆこ。」を経営理念、「いい会話をしよう。」を行動規範として掲げ、事業を行っています。メインの事業である宿泊予約サービスは、7割が50代以上のお客様です。“おとな”の年代の方を中心としたお客様が、毎日を心豊かで幸せなものであるようにゆこゆこをお届けすることを目指しています。

ゆこゆこの宿泊予約サービスは宿泊情報誌「ゆこゆこ」（無料）、Webサイト「ゆこゆこネット」、アプリの3つの方法で利用することができます。予約はネット、コールセンターでの電話予約の2種類を用意しており、お客様が使いやすい方法で予約をして頂くことが可能です。それぞれに掲載されている温泉地、宿泊地の情報、宿泊プランは当社の営業担当が実際に足を運んで発信しており、エレベーターの有無や段差の数等、お客様の幅広いニーズに合わせてお選びいただけます。



ゆこゆこ

### 本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社ゆこゆこ 広報：村上

メール：[yuko\\_pr@yukoyuko.co.jp](mailto:yuko_pr@yukoyuko.co.jp) 電話：080-2355-0986